

付 表

紅をもとめて

茜や紅やコチニールがそのころ
羊毛を綿糸を麻を染めたであろう
色を見に

ぼくはここまで来たのだ

トルコ赤

ペルシヤの赤

そしてアフガンの赤

見ていると聞こえる聾の耳に

黒いチャドルを顔からはずし

窓のない日干し煉瓦の家で

カーペットを織っている娘たちの声

恋とアツラーの神とのあらがいの悲話

(真壁 仁詩集より)

表16：国によるベニバナ名称のちがい

国名(地域)	名称
(極東) 中国 韓国 日本	紅藍花、紅藍、黄藍、草紅花、刺紅花 イッコ 紅花草、紅花菜、紅花尾子、紅花、紅草、紅、 呉藍、久礼奈為、末摘花
(東南アジア) タイ マレー ジャワ	Kan foi Kāsumba Kāsumba
(中央アジア) インド アフガニスタン トルコ	Cusumba, Kamalottara, カルデー アスラワー Aspir
(アフリカ) エジプト	Qorton, Usfur, Ihridh, Morabu, Kurtum
(ヨーロッパ) イギリス ドイツ フランス	Safflower, False, Saffron, Safflor Farber-Saflor, Farberistel Carthame des teinturists
ギリシャ	Cnikos

表17：ベニバナの医薬効果

国名	期待される医薬効果	
	花	油
インド	<ul style="list-style-type: none"> ・利尿 ・皮膚の炎症 ・疱瘡 ・強壯 	<ul style="list-style-type: none"> ・リユーマチ ・保健
中国	<ul style="list-style-type: none"> ・血行を良くする ・悪血を除いて造血をうながす ・アセモや唇の荒れを防ぐ 	
日本	<ul style="list-style-type: none"> ・母乳の出を良くする ・血行を良くする (冷え症、婦人病) ・花粉症(乾燥花) 	<ul style="list-style-type: none"> ・動脈硬化、婦人病の予防

表18：干花の年度別地域別生産額（結城）

年次	紀元	村山 全域	山形 地方	谷地 地方	その他 地方	引用史料
		駄	駄	駄		
寛文7年	1667		460			雞肋篇下
元禄6年	1693		342			古実録
7	1694		473			〃
8	1695		467			〃
10	1697		439			〃
11	1698		306			〃
12	1699		342			〃
享保10年	1725	400		48		大町念仏講帳
11	1726			120		〃
13	1728		300	78		〃
15	1730			60		〃
16	1731	415	317	65	天童40	阿部家、目早史料
20	1735		550	120		大町念仏講帳
元文2年	1737	500		200		〃
宝暦5年	1755	1,100		350		〃
9	1759	500				〃
10	1760	560				〃
明和2年	1765	700				〃
〃	〃	900				念仏講年代鑑
3	1766	1,000				〃
7	1770	700				大町念仏講帳
寛政2年	1790	620				〃
8	1796	1,200				〃
12	1800	1,400				〃
文化8年	1811	600				〃
9	1812	1,000				〃
文政4年	1821	500				前小路中組契約帳
幕末期		1,200				農務局史料
?	1860	1,000				鈴木与右衛門史料

(注) 片馬以上は四捨五入
 山形地方は主として山形藩内及び山形荷主取扱分
 谷地地方は谷地荷主取扱分
 (山形古実録、谷地念仏講帳其他による)
 1 駄＝32貫 (120 kg)
 (今田信一著「最上紅花史の研究」より引用)

表19：紅花生産販売実績（山形県）

年次	組合員数 (人)	栽培面積 (ha)	生産数量 (kg)	10a当り 収量(kg)	販売金額 (円)	10a当り 販売金額 (円)	kg当り平均 販売価格 (円)
昭和40年	253	4.0	218.8	5.5	1,313,000	52,900	6,000
41	298	6.7	333.2	5.0	2,107,802	31,419	6,326
42	261	9.5	449.9	4.7	3,030,817	41,836	6,737
43	276	13.2	412.8	4.5	2,946,693	31,960	7,138
44	374	12.9	494.9	8.5	6,019,915	64,730	7,573
45	371	15.1	1,375.0	9.4	10,684,821	72,711	7,771
46	817	36.4	2,718.3	8.0	21,593,598	63,736	7,944
47	732	35.9	2,836.3	8.2	22,692,839	65,605	8,000
48	600	35.1	3,350.3	12.1	26,900,605	97,466	8,029
49	572	31.8	1,843.2	8.0	14,819,053	64,656	8,040
50	260	8.9	877.3	11.3	8,758,940	112,978	9,984
51	198	8.1	916.1	11.3	10,384,390	127,573	11,335
52	142	5.9	593.8	10.1	7,976,820	135,650	13,434
53	135	5.3	268.3	5.2	3,675,915	71,101	13,700
54	99	4.0	172.4	4.8	2,925,122	81,096	16,967
55	96	4.1	230.5	5.7	4,599,460	112,870	19,957
56	126	5.5	262.4	4.8	5,233,840	94,816	19,939
57	137	11.0					

表20：明治時代の外国産ベニバナ及び染料の輸入記録（今田）

① 外国産紅花輸入連年比較表

年次	数量	価格	平均100斤価格
	斤	円	円
明治元年	51,770	13,383	25.85
2	93,329	62,887	67.38
3	14,800	10,286	69.50
4	168,718	124,803	73.95
5	207,815	155,974	75.05
6	113,624	84,574	74.43
7	270,664	188,692	69.71
8	391,079	216,617	55.39
9	292,601	190,263	65.03
10	280,124	182,851	65.28
11	265,132	161,178	60.64
12	259,859	169,524	65.24
13	207,400	127,713	60.94
14	136,305	86,910	63.76
15	146,726	73,501	50.10
16	86,109	49,173	57.00
17	74,294	339,741	53.12
18	60,902	39,870	65.46

1斤 = 600g

(明治20年3月、農商工公報号外質問応答録。大日本外国貿易18箇年対照表による)

② 紅花輸入国別表

輸入国	明治19年		明治20年		明治21年	
	数量	元価	数量	元価	数量	元価
	斤	円	斤	円	斤	円
支那	38,063	24,310	46,868	29,624	32,347	19,939
東印度、暹羅	7,269	919	5,476	983	15,193	1,297
計	45,332	25,229	52,344	30,607	47,540	21,236

(農務局録事第96号による)

③ アリニン染料輸入量額

年度	数量	価格
明治	斤	円
16	113,372	137,056
17	134,116	144,374
18	137,651	142,432
19	191,775	185,335
20	306,834	266,635

(明治大正年間に於ける染料薬品並びに染色関係品輸入統計—「絵具染料商工史」による)

④ 洋紅の価格 (明治20年頃)

品 種	品質	1斤 価格 円
ベニコ (紅粉)	上等	1.75
	下等	1.00
ヨウシン (Eosin)	上等	3.00
	下等	2.65
スカレット (Scarlet)		1.15
フックスン (Fucksin)		1.55
ヨウコウ (洋紅)		5.85

(明治22年7月農務局録事による)

⑤ カルミン輸入高

年度	数量	価格
明治	斤	円
8	398	2,166
9	580	4,015
10	不明	2,241
11	4,569	21,890
12	690	3,151
13	665	3,967
14	1,927	10,842
15	1,346	6,114
16	2,461	10,238

(「絵具染料商工史」による)